

セミナーにご参加いただき感謝します！

各会場とも、皆様にとっても喜んでいただきました。



今年は、開催場所が大阪と東京の2カ所だけになりましたが、各会場ともたくさんの方々にご参加いただき、大変な盛り上がりのある集会となりました。ご参加くださった皆様にお礼申し上げます。

また、ビル・ウィルソン先生が急遽一時帰国しなければならなくなり、名古屋セミナーが中止となりましたことを心からお詫び申し上げます。連絡が行き届かず、中止を知らずに会場にいられた方がいらっしまったかもしれません。本当にご迷惑をおかけしました。しかし、名古屋から東京セミナーに駆けつけてくださった方もいらっしまった感謝しました。

また今年も、集会の最後には、必ず信仰の決意を再確認するお祈りと、献身希望者のためのお祈りをしました。今までにも多くの方が、ビル・ウィルソン師のセミナーで献身のお祈りを受けられ、実際にたくさんの方々で献身されていますが、今年も新たに献身の決意をし、ビル師から按手の祈りを受けられました。今後の行くべき道を主が開き導いてくださることを信じています。

今回残念ながら開催されなかった地域の方や、ご都合でご参加いただけなかった方は、ぜひ、CDやDVDをお買い求めいただき、ご家族やご友人と共に感動を分かち合ってください。

皆様の上に、主からの圧倒的な祝福と導きがありますよう祈ります。



ケニアツアー受付中！

5 ページの案内をご覧ください。

インターンシップ受付中！

メトロの現地で研修できるチャンスです。

詳細は5 ページをご覧ください。

今月号の目次

P2…メトログッズ／緊急特別支援のご案内

P3～4…フィリピンツアーご感想

P5…ケニアツアーのご案内／インターンシップのご案内

P6…重要なお知らせ／日本事務所連絡先など基本情報

メトロ・ワールド・チャイルド関連グッズ!

グッズの数は残りわずかになっています。売り切れ次第販売終了となりますのでご了承ください。
詳細は同封のチラシをご覧ください。

いずれも消費税抜き価格でご提供します。
日本国内に限りパーカー以外の送料は200円でお届けします。

ビル・ウィルソン柄タオル 500円

今治で製作した日本製タオル
青と赤の2種類がありますので、ご希望の色をお知らせください

Tシャツ各種 1,800円(在庫僅少)

色は黒のみ、表示の言葉は4種類あります
サイズは、S・M・L・XL・XS(在庫僅少)

リストバンド 250円(幅3cm) (在庫僅少)色は紺とパープルのみ

メトロ・ボールペン 200円

色は、6色
赤・黒・グレー・紺・パープル・緑
ご希望の色をお知らせください。



パーカー各 3,000円(在庫僅少)

同封のチラシには掲載されていません。

色は黒とグレー サイズは、S・M・L

* 申し訳ございませんが、送料500円ご負担ください
ご希望の色とサイズをお知らせください。
在庫僅少のため売り切れの場合がございます。

緊急特別支援募集中!

メトロでは、現在以下の献金を緊急募集しています。ご支援いただければ幸いです。どちらも日本事務所にご連絡ください。

●ケニア Gilgil 開設支援!

ケニア政府の依頼により新しい地域の学校でメトロの教会学校を始めることになりました。開設には多くの費用が必要になりますが、2万人の子どもが参加する予定ですのでぜひご協力ください。

① 道端教会学校用中古トラック

1台70万円 x 1台 (新車献品の場合は220万円)

② 拠点開設費

1口5万円 x 80口募集

●メトロスタッフを支え共に走ろう

ラン ウィズ ワン Run-With-One プロジェクト!

メトロのスタッフは、経費節減のため最低限の収入で日夜奮闘しています。海外からの宣教師的スタッフや、母教会や宣教団体などの支援を集められるスタッフもいますが、単独の献身者やスラム街育ちのスタッフは外部からの支援がありませんので、スタッフを続けることが困難な場合もあります。メトロの働きを継続するためにも、ぜひ、スタッフのご支援をお願いいたします。

ビル・ウィルソンセミナー

DVD & CDのご案内

今回の全セミナーの中からベストセレクションの2回分の録画DVD・録音CDを販売いたします。詳細は、同封のお申込用紙をご覧ください。

いずれもお申し込み先は

メトロ・ワールド・チャイルド・ジャパン

TEL(03)3561-0174

FAX(089)925-1501

e-mail: metrojapan@mission.or.jp

スタッフ支援方法

お申し出いただきました方には、支援の必要なスタッフをご紹介します。

スタッフひとりにつき、ひと月5,000円以上のご希望金額をお決めいただき、毎月口座引き落としで支援いただけます。

また、手紙やメールのやり取りでスタッフを励ましたり、祈りの課題を聞いて祈ることもできます。

フィリピン視察ツアーのご感想

今年の春開催しましたメトロ・フィリピンの現地視察ツアーにご参加くださった方々のご感想をお届けしています。

古瀬秀泰様

17年前のリベンジとして

桜の満開の日本・福岡から、真夏のフィリピン・マニラへと大きな期待と若干の不安を乗せてのメトロ・ワールド・チャイルド・フィリピン視察ツアーでした。関西空港で万代栄嗣牧師、姫路からの三宅姉妹、ドリーン兄弟と合流し4時間余りのフライトの後、ニノイ・アキノ国際空港へ。飛行機のタラップを降りると南国特有のムツとした空気が私を出迎えてくれ、たちまち17年前の記憶が鮮明に呼び起こされました。

私には2002年3月以来のフィリピン・マニラでした。当時はNPO法人の仕事でマニラを訪れていました。当時のマニラは、陽が落ちると街灯も少なく街の中心部でも暗く治安が悪くてあまり良い印象がありませんでした。とりわけつかかったのは、交差点などで車が止まるとストリートチルドレンの子どもたちが駆け寄ってきて、物乞いや物売りをするのでした。車外へ出る事は禁止されていたので、何もできない無力感のまま帰国しなければいけませんでした。今回のツアーには、その時のリベンジの意味もありました。



さて、今回のメトロのマニラツアーはどうだったでしょう。まず、空港では長野出身で日本語ペラペラのアメリカ人のハンナ姉の出迎えを受け、札幌からの飯田先生ご夫妻と合流し、スイス人のドミニク兄の運転で空港の近くにあるメトロの事務所を訪問しました。施設の案内の後にメトロ・フィリピンについてのオリエンテーションを受け、スタッフの方々の献身的な働きを知りました。

初めて子どもに会って

翌4/5は楽しみにしていた、私がサポートをすることになった女の子アンジェラちゃんとの面会です。



ショッピングセンターで待ち合わせたところに、現地の教会スタッフとおばあちゃんと一緒に来てくれました。ジョリービーでの食事とお買物、そして日本からのお土産を渡して楽しく過ごしました。



最初は恥ずかしがっていたのですが、最後には手をつないで歩くほどに打ち解けてくれました。フィリピンに孫ができた気分です。それから、一緒に家庭訪問をし、お母さんやお姉さんにも会え、歓迎していただきました。住まいは、長屋のような水道のない市営の住宅で10畳ぐらいの部屋が2つでそれぞれに5人ずつの家族が住んでいるのだとか。前の路地に椅子を出して接待してくれました。お姉さんもサポートを受けているそうで、仲の良いご家族のようでした。別れを惜しみつつも午後は渋滞の中、ノースセメタリーにあるマニラで一番の墓地の側でやっている日曜学校へ。すでに150人ぐらいの子どもたちが集まっていました。

ショッキングな現実とメトロの日曜学校

礼拝終了後に墓地の中を案内されたのですが、ここにはたくさんの方が住んでおり、その光景はなかなかショッキングなものがありました。この子どもたちは墓地で生活しているのです。夜は、昨年ここでインターンシップをされ、今回は私たちの訪問のサポートをかねて、ご自分のサポートしている子どもに会いに来られていた高嶋千絵姉妹を交えての食事会と盛沢山でした。

4/6は、朝早くから最初のスラムへ、ここは広場の側を列車が通っているところで教会学校を開きます。

まずは朝からスラムの中を廻って「グッドモーニング、サンデースクール！」と呼びかけていくと、子どもたちや住民の人々が笑って迎えてくれます。最初はこわごわと声をかけていたのですが、段々と調子が出てきます。100人ぐらいの子どもたちが集まると、フィリピン国歌の斉唱から日曜学校が始まります。

劇や踊りを交えた約1時間の集会が終わると、最後にお菓子の配給があります。ここで三宅姉妹たちが日本から持参の飴のお菓子を配ったところ、子どもたちに大人気でした。

次は、スモーキーマウンテンと呼ばれていたゴミの山のスラムを整備して横に建てられたビル群（世界 10 大スラム街の 1 つだそうです）の中にあるバスケットコートへ移動しての日曜学校の開催です。



今度は 5 階建ぐらいのビルの中を縦横に移動しての勧誘です。もちろんエレベーターはないので、階段を上がったり下りたりして声をかけていくのですが、中は薄暗く一人では怖いぐらいです。ですが、このスラム出身のメトロのワーカーさんたちが先導してくれますので、安心です。ビルの中には、たくさんの住居やサリサリストアがあって大人も子どもも踊り場や通路で食事をしたり、洗濯をしたりと生活感満載の場所です。

200 人ぐらいの子どもたちが集まって、午後の第 1 回目の日曜学校はここで始まりました。それが終わると、協力教会の方たちの食事の配給（豆のスープ）があって、私たちも教会で昼食とミーティングです。



教会は、先ほどのビルの中の住居と同じ区画にあります。同じように、狭いところですが、そこに数十人が入って、わいわいがやがやとにぎやかなものです。このスラム出身のワーカーさんたちはいつもここで過ごしているのだとか。賛美で大きな音を出しても、お互い様で苦情もないようでまさに生活の一部になっているようです。

次の教会学校は、同じ地区にある別の広場で始まり、あっというまに 300 人位の子どもたちが集まりました。

ハンナ姉とワーカーさんたちで、ゲーム、賛美、踊り、祈

り、劇、そして最後のお菓子の配給と進めていきます。今回いいなと思ったのは、このワーカーさんたちの働きでした。もちろん、メトロのスタッフの献身的な働きや指導があつてのことなのですが、日曜学校へ来ていた子どもたちが大きくなって、中高生ぐらいになり、ワーカーとして今度は指導する側に回ります。恵みと伝道の循環を感じます。

最後の日は、朝からマニラの大教会のひとつ NEWLIFE へ。ここは、昨日までとは全く別世界の、劇場のような会場で、カフェテリアもある立派な教会でした。ここでも皆さんに歓迎していただきました。



数年後の再会を楽しみに

このように、今回のマニラ訪問は 17 年前とは打って変わって素晴らしいものでした。ストリートチルドレンの姿を見ることもなく、治安も格段によくなって、街も歩けますし、人々の顔にも明るさを感じます。貧富の差はまだまだ大きく、スラム街もたくさんあるのですが、日本が失ってしまったアジアの街の若いエネルギーを感じますし、何より子どもたちの人なつっこい笑顔が印象的です。数年後、また訪れてアンジェラちゃんやワーカーさんたちの成長を見るのが楽しみになりました。道端教会学校の現地訪問、絶対おすすめです。現地の人々と生での触れ合いができ、サポートの意義を実感できます。

最後に、この旅を企画、手配していただいた、メトロ・ワールド・チャイルド日本事務所の三木姉妹、引率をしていただいた万代牧師、同行のドリーン兄弟、三宅姉妹、札幌の飯田先生ご夫妻、現地でお世話いただいたメトロのスタッフの皆さん、この場を借りてお礼申し上げます。本当に感謝いたします。



初のケニアツアー参加者募集！

日本から初となる、ケニアの現地ツアーを開催します。
詳細につきましては、参加人数などによって変わってきますので、ご希望の方は、お早めにご意向をお知らせください。

アフリカまで行く機会はなかなかありませんので、現地の方からも観光を予定に入れることをすすめています。そのため日程がほかのツアーより長めになりますが、少々無理をしてもぜひご参加をご検討ください。

メトロ・ケニアの活動拠点は、有名な国立公園にも近く、私たちの計画に合わせて様々な観光スポットがあるそうですので、ご期待ください。

しかし、メインはスラム街の子どもの対象としたメトロの活動の見学、子どもとの面会ですので、単なる観光旅行ではないことをご理解ください。

日程：2019年9月19日(木)夜間～28日(土)夕刻(予定)

発着地：関東地方

金額：現地への献金を含め30万円程度

内容：現地の教会学校を見学、スタッフの活動に同行、子どもとの面会、観光、メトロ事務所までのご奉仕など

締め切り：8月14日(水)ですが、できるだけ早くご連絡ください。

催行人数：4名～16名(先着順とさせていただきます)



インターンシップ(研修制度)ご案内

2019年度秋期のインターンシップの期間は以下の通りです。

● ニューヨーク(アメリカ)

期間：2019年8月13日(火)～12月19日(木)

費用：登録費15,000円+宿泊と食費込みで2,500ドル+小遣い

その他：英語でのコミュニケーションが必要です。

● マニラ(フィリピン)

期間：2019年8月25日(日)～12月17日(火)

費用：登録費15,000円+食費および小遣い(研修費は無料)

その他：日常会話程度の英会話力が必要です。

どちらも4ヶ月間のプログラムで、研修施設での共同生活になります。

すでに教会で奉仕をしている熱心なクリスチャンや献身者にお勧めします。また、日本からの研修者には、英語の語学力その他の確認が必要ですので、必ず事前に万代牧師の面接をお受けください。

2019年度秋期をご希望の方は、すぐに手続きが必要ですので、至急下記までご連絡ください。

TEL：03-3561-0174

FAX：089-925-1501

メール：metrojapan@mission.or.jp

必ずご返信しますので、返事がない場合はお問い合わせください。



日本事務所からの重要なお知らせとお願い

インターン募集締め切り！

2019 年度秋期のインターンシップの参加をご希望の場合は、すぐにお申し込みお問い合わせください。

締め切り間近です。

4ヶ月コースを年に2回開催していますので、来年春のご参加も可能です。

英語力の確認や書類提出などがございますので、特にアメリカでのインターンをご希望の方は、ぜひ早めの準備をお願いいたします。

お問い合わせ、お申し込みは日本事務所まで。

2019 年度秋期のご希望の場合は、すぐにお電話いただくと助かります。

！ スポンサー代金改定

メトロ本部では、世界中の物価の上昇に対応するために、子どものスポンサー代金を今年からひと月 5,000 円に変更しました。

日本事務所でも、スポンサーの方々には、3月のレポートにビル・ウィルソン師からの手紙で変更のご依頼をお知らせしました。たくさんの皆様が、スポンサー代金の引き上げをご了承くださいましたことを心から感謝申し上げます。

もし、まだご検討いただいていない場合は、ぜひ3月号に同封のビル先生からの手紙をご一読いただき、大変お手数ですが、日本事務所までご意向をお知らせくださいますようお願い申し上げます。

ケニアのクリスマス！

ケニアでは、公立の学校内でメトロの教会学校を開催していますので、年度替わりの休暇に入る前の10月にクリスマスを行います。

そのため、クリスマスカードやクリスマスプレゼント、キャンププレゼントも、8月末から9月初めに締め切りとなります。

来月号でご案内をしますので、プレゼントの詳細とお申し込み方法は、来月号をご覧ください。

また、クリスマスカードは、手に入りにくいと思いますので、通常のグリーティングカードや、手作りカードでご対応ください。

日本事務所のボランティアスタッフが英訳しますので、カードは日本語でも大丈夫です。

日本事務所よりごあいさつ！

今月も、日本事務所のメトロ・レポートをお届けできますことを感謝しております。

今年のセミナーは、ビル師が途中アメリカまで往復しなくてはなくなり、それに伴い名古屋セミナーの急な中止、大阪のG20など波乱に富んだスタートとなりました。ビル師の疲労を考慮して、セミナー回数も最低限にしましたので、1回1回の動員が大変気になりました。

しかし、大阪は超満員、東京の広い会場も手配してくださった姉妹を中心に、多くの方がご協力くださり、本当に良い集会となりました。長年にわたりご支援いただき、ご参加くださった皆様に感謝するとともに、新たにスポンサーとなってくださった方々に心からお礼申し上げます。

皆様のご支援とお祈りに心から感謝し、主からの圧倒的な祝福をお祈りします。

日本事務所代表 万代栄嗣(まんたい えいじ)



メトロ・ワールド・チャイルド日本事務所

所在地 〒104-0061
東京都中央区銀座 4-5-1
教文館 6階 TFC内
電話 03-3561-0174
FAX 089-925-1501
メール metrojapan@mission.or.jp
URL <https://metroworldchild.jp/>



すべてのお振り込みは、同封の郵便振替用紙をご利用いただくか、下記宛をお願いいたします。

ゆうちょ銀行：一六九店 当座預金 0041610

郵便局：記号番号 01650-3-41610

口座名義はどちらも同じ

メトロ・ワールド・チャイルド・ジャパン